

## 授業概要

インターンシップⅡは3年次夏季以降に実施されるインターンシップおよび企業等が開催するセミナー等（オープンカンパニー等）に参加しようとする学生のための授業である。企業等が開催するイベントは、受講者自らが受入先を選択し、応募し、採用されて初めて参加可能になる。授業では、インターンシップ等に参加するため準備等を行う。なお、授業は事前指導と、企業等が開催するイベントを経験した学生の事後指導とに分かれ、6月から夏季休業中にかけて、企業等が開催するイベント等への参加（具体的には授業内で指示する）を単位取得の前提とする。

## 授業計画

第1回	事前指導	事前ガイダンス（インターンシップⅡの進め方）とインターンシップ等の意義
第2回		応募書類の作成準備①（自己分析）
第3回		応募書類の作成準備②（自己PR）
第4回		実習を想定したグループワーク
第5回		職種と業界
第6回		Webを通じた就職活動
第7回		就活サイトへの登録と利用方法
第8回		応募先の検索①（検索方法と応募先の検索）
第9回		応募先の検索②（応募先の検索と応募書類）
第10回		応募書類の作成③（自己PRと志望動機など）
第11回		マナー（誓約書や実施条件等、ビジネスマナーの確認）
第12回	事後指導	実習日誌の整理と要件の確認等
第13回		実習後の反省や今後（就活）に向けての課題の検討
第14回		「活動報告書」の作成準備・プレゼンの準備
第15回		（報告会）プレゼンテーション
第16回		「成果報告書」の提出

※ 内容はおよその目安であり、適宜変更する可能性があります。

## 到達目標

- ・インターンシップ等の企業等が実施するイベントに応募し、参加する。
- ・上記の結果として、就業意識を一層向上させ、就職活動に向けた現実的な準備を行う。

## 履修上の注意

- ・第1回目の授業に必ず出席すること。希望者が多い場合には、人数制限を行うことがある。
- ・単位取得のためには、通常の授業への出席に加え、
  - ①企業等が実施するイベントに参加すること、
  - ②事後指導を受けることが条件になる。
 なお、実習先は、一部紹介可能な場合があるが、マッチング等の問題で必ずしも実施に至るわけではない。したがって、自らが受入先を探し、実習等に参加しなければならない。
- ・授業の趣旨から、卒業年次生および一般企業に就職を希望しない学生は登録を遠慮すること。

## 予習・復習

- ・予習：新聞等で社会的な出来事に関する情報を入手すること。
- ・復習：授業後に職種・業界・企業研究を行うこと。

## 評価方法

上記の通り、一定の条件を満たす企業が実施するイベントに参加したことを条件としたうえで、

- ・平常点を50%と実習50%（実習日誌、プレゼンテーション、レポートなど）を目安として総合的に評価する。
- ・授業の性質上、遅刻、欠席、受講姿勢に対しては厳しく対応する。  
詳しくは第1回目の授業で説明する。

## テキスト

- ・特に使用しない。